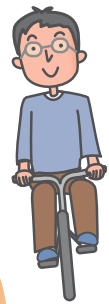


西淀川の交通・移動について
考えてみよう!

第4回



第3回 10月23日(土) 13:30~15:30

「西淀川区内の移動・外出の現状について調べよう(1)」

- あなたが住んでいる西淀川は、みんなにとって住みやすい町になっていますか?
- 西淀川の交通・移動をよりよくしていくために、どのような調査が必要なのかを考えましょう。

① このプロジェクトの経緯と目的

○このプロジェクトの経緯

あおぞら財団では、西淀川地区沿道環境に関する連絡会、西淀川交通まちづくり意見交換会・討論会などに関わり、西淀川区内の交通・移動環境に対する様々な提言を行ってきました。行政に対して提言を続けていくことは重要ですが、市民自らが提言した内容を実現化し、移動環境を少しでもよりよいものに変えていくという行動も重要です。このプロジェクトでは、市民が中心となって、交通・移動環境をよりよいものにしていく行動をおこすきっかけにしたいと考えています。

○プロジェクトの目的

本プロジェクトでは、市民が主体となって、西淀川区内の交通や移動に関する情報を収集し、地域内の交通や移動の課題について話し合います。調査した情報は、マップや報告書としてまとめて、西淀川区民に広く公開します。

② プロジェクトの流れ

時期	内容
1回目 7月17日（土）	●お話&疑似体験！ 車いすの視点でまちをチェックしよう
2回目 7月24日（土）	●お話&疑似体験！ 視覚障害と高齢者の視点でまちをチェックしよう
3回目 8月21日（土）	●話し合い：西淀川区の移動・外出について話し合おう
4回目 10月23日（土） 13:30～15:30	●調査：西淀川区内の移動・外出の現状について調べよう（1） ・西淀川の交通・移動をよりよくしていくために、どのような調査が必要なのかを考えましょう。
5回目 11月13日（土） 13:30～15:30	●調査：西淀川区内の移動・外出の現状について調べよう（2） ・4回目で話合った内容をふまえて、西淀川区内の移動・外出の現状について調査しましょう。
6回目 12月11日（土） 13:30～15:30	●調査：西淀川区内の移動・外出の現状について調べよう（3） ・4回目で話合った内容をふまえて、西淀川区内の移動・外出の現状について調査しましょう。
8～10回 1～3月	●話し合い：調べた内容の使い方について話し合おう ・調べた内容、話し合った内容をどのように活かしていくのかを話し合います。
3月	●調べた情報を整理し報告書としてまとめ、発信しよう ・移動・外出の情報を必要としている人に配布します。 ・大阪市などに提出し、外出・移動環境の改善に向けた検討を求めます。

③ 本日の内容

13:30～（5分）	あいさつ
13:35～（20分）	3回目の振り返りとヒアリング調査の報告 ・視覚障害者 山本美恵子さんへのヒアリング ・西淀川区自転車対策検討連絡会議へのヒアリング
13:55～（20分）	交通まちづくりの取り組み事例の紹介 ・財団で実施している取り組み ・他団体で実施している取り組み
14:15～（70分）	意見交換 ○視覚障害者の模擬体験会について ○放置駐輪の実態調査について 実施するに当たって、検討すべき項目について話合います。 最後に、各グループで話合った内容を発表します。
15:25～（5分）	アンケートに記入 来週以降の取り組みについて

第3回目で話合った内容

視覚障害者の模擬体験会の実施

- ・自分たちが体験した視覚障害体験を、学校などでもぜひ実施していきたいという提案が出ました。
- ・他に、まちのことを考えてもらうきっかけになるポスターを作ってはどうか、障害者の方をお祭りに連れていくイベントをしてはどうか、自転車でまちなかのバリアフリーチェックをしてはどうかという意見が出ました。
- ・これらの企画の中から、まずは、視覚障害者の体験会を実現することになりました。そこで、企画をたてるために、2回目に講師として来て下さった山本美恵子さんに、視覚障害者体験会の実施状況、実施する際の留意点などについて、お話をうかがうことになりました。(10月2日に実施)
- ・今後の取り組み予定
 - ・体験会の実施先、協力者の募集など
 - ・バリアフリーマップの作成
 - ・実施方法、実施内容の検討
 - ・視覚障害者の模擬体験会の実施

放置駐輪の実態調査の実施

- ・自転車の機能を活かすために自転車道と駐輪場を整備すること、歩行者の妨げになっている放置駐輪について調べたいという提案が出ました。
- ・西淀川区内で放置駐輪が特に多いと思われる JR 塚本駅から柏里について調べることになりました。
- ・まず、西淀川区自転車対策検討連絡会議に、放置駐輪の実態、現在どのような対策を行っているのかについてお話をうかがいました。(9月22日に実施)
- ・今後の取り組み予定
 - ・西淀川区自転車対策検討連絡会議へのヒアリング
 - ・放置駐輪の実態調査方法の検討
 - ・実態調査の実施
 - ・調査結果をマップにまとめる

ヒアリングの報告

① 山本美恵子さんへのヒアリングについて

日時：2010年10月2日（土）14:00～15:00

場所：JR 塚本駅前 カフェボンジュール

参加者：池田 風弥さん、小坂 茂樹さん、富田 誠さん、谷内 久美子（あおぞら財団）

○小中学校での取り組みについて

- ・西淀川区内のほとんどの小学校や中学校では、視覚障害者の方を学校にお招きしてお話をしてもらったり、サウンドテーブルテニスを楽しんだりしている。
- ・視覚障害者の疑似体験やガイドヘルパーの体験はしていない。たくさんの小中学生に、アイマスクを付けて疑似体験を行うと、ふざけて怪我をする危険性がある。
- ・子ども相手に疑似体験を行う場合には、子どもを見守るたくさんの大人が必要だと思う。

○他団体の取り組みについて

- ・生協や社会福祉協議会でも、同様の取り組みをしている。
- ・生協は3回のコースで、点字なども教えている。
- ・ガイドヘルパーの養成講座では、平地での歩行、電車やバスの乗り降り、エレベーターやエスカレーター、階段、食事など、生活全般のそれぞれの場面での介助、体験を行う。時間は21時間。

○疑似体験を行う際の留意点について

- ・手引きの仕方を先に教えてから、疑似体験をした方が安心してできる。
- ・疑似体験を行う場合には、障害当事者が一緒に参加した方がよい。参加者の体験に対する真剣さが増すし、体験の必要性に対する認識も深まる。
- ・できることなら、視覚障害だけでなく、車いす利用者など、さまざまな障害を持った人にも参加してもらった方がよい。
- ・もし、あおぞら財団で、視覚障害者の疑似体験を行う場合は、山本さんに協力していただける。

② 西淀川区自転車対策検討連絡会議へのヒアリングについて

- ・日時：2010年9月22日（水）14:00～15:00
- ・場所：西淀川区役所
- ・参加者：井口晋利さん、小坂茂樹さん、新川進さん、富川純三郎さん、藤江徹（あおぞら財団）

○市民協働型自転車利用適正化事業「トライアルプラン」の概要

表 重点対策箇所等と概況

駅名	概況	放置禁止区域	放置自転車台数
御幣島	・主要幹線道路の大規模交差点にあり、住宅街が広がっているが、一方では町工場なども多く立地している。 ・短時間駐輪が2割、近距離利用3割、鉄道利用8割。	○	563台
姫島	・駅北側は商業系、工業系の用途が多く、南側は住居系の密集市街地が広がっている。 ・短時間駐輪6割、近距離利用5割、鉄道利用4割。	○	428台
福	・商業施設はほとんどなく、住宅地が広がるほか、一方では工場も多く見られる。 ・短時間駐輪2.5割、近距離利用3割、鉄道利用7割。	平成22年度中に放置禁止区域の指定を行う。	289台
千舟	・周辺は住宅地で、駅前には商業施設が立地している。 ・短時間駐輪6.5割、近距離利用5割、鉄道利用3割。	○	286台
出来島	・周辺は住宅地で、駅前には商業施設が立地している。 ・短時間駐輪4.5割、近距離利用5割、鉄道利用5.5割。	○	238台

※放置自転車台数は平成21年度のデータ。

表 2009年度の取組みの概要

◆地域との協働による啓発活動の実施 ・各駅の周辺で2回ずつ実施)
◆全体連絡会議及び各駅部会の運営 ・「西淀川区自転車対策検討連絡会議」を年2回、各駅の部会を年3回開催。
◆区民まつりにおける啓発活動の実施 ・自転車の安全ルールとマナーに関するパネル展示や放置自転車防止啓発、区民意識アンケート調査を実施し、約400名の参加があった。
◆児童生徒への「自転車免許証」発行（警察との連携） ・「西淀川区区民まつり」（9月）では320名に、「子ども自転車マナー免許証」では80名に自転車交通ルールについてのクイズを行い、「子どもじてんしゃマナー免許証」を交付。
◆地域回覧チラシや区広報誌を活用した啓発活動の実施
◆建設局によるサイクルサポーターの配置 ※サイクルサポーター：市民のボランティアによる放置自転車等啓発指導員
◆撤去の実施と柔軟な放置自転車撤去の実現
◆福駅周辺の放置禁止区域指定の実現に向けた検討

取り組みの参考事例

① タンデム自転車の体験会

○タンデム自転車とは

- ・二人の人が前後に並んで乗って、同時にペダルを漕いで走ることができる自転車。
- ・視覚に障害のある方や脚力の弱い方でも、自転車を楽しむ事ができます。
- ・ただし、タンデム自転車で公道走行が可能なのは長野、兵庫、山形、愛媛の4県だけです（大阪府では、三輪以上のタンデム自転車であれば、走行可です）

○体験会の実施

- ・今までに、自転車文化タウンづくりの会が中心となって、さまざまな団体の協力を得ながら、淀川河川公園（守口市）、毛馬桜之宮公園内（大阪市都島区）などで体験会を実施しています。
- ・西淀川区内では、まだ体験会を行っていません。
- ・もし、体験会を実施する場合には、タンデム自転車を8台借りてくることができます。



写真 タンデム自転車の体験会の様子

② 自転車文化タウンづくりの会

・自転車文化タウンづくりの会は、自転車を安全快適に利用できる環境を願う人たちが立ち上げた会です。



写真 タンダム自転車イベント



写真 まちなか自転車空間コンクール



写真 自転車寺子屋（勉強会）



写真 自転車まちづくり交流イベント



写真 自転車まち巡りツアー



写真 自転車のお手入れ体験コーナー

③ マップづくり

○マップづくりの3つの効用

・第3回西淀川交通まちづくりプロジェクトでの松村先生のお話にもありましたが、マップには、

- ①「情報を蓄積する (まちなかで気づいたこと、気になったことを具体的に集める)」
- ②「情報を共有する (みんなで蓄積した情報を分類したり、統合したり、比較したりする)」
- ③「情報を発信する (地図づくりに参加していない人に情報を伝える)」

の3つの効用があります。

○高校生がつくった西淀川区自転車マップ

・2007年には、あおぞら財団と府立西淀川高校生が中心となって、西淀川区にお住まいの皆さんからご意見をお聞きしながら、「自転車マップ」を作成しました。

・高校生5人が中心となって、約2年をかけて西淀川区内の道路をくまなく調査して2年をかけて作りました。



写真 読売新聞の記事



写真 高校生がつくった西淀川区自転車マップ

○西淀川バリアフリーマップ（別紙参照）

- ・あおぞら財団では、少しずつバリアフリーの情報を集めて、マップにまとめて行く取り組みを始めています。
- ・まずは、インターネット上で情報を収集しています。将来的には、西淀川区内全体の情報を集めて、冊子にまとめて必要な人に配布したいと考えています。



写真 西淀川バリアフリーマップ

○神戸ユニバーサル観光ガイド



風見鶏の館

車いすでもかろうじて入れる数少ない異人館の一つ。館内までに、庭の砂利道と、入り口の階段があるが館内のスタッフに言えば車いすを担ぐを手伝ってくれる。せっかくなので神戸に来てやばい異人館を見て帰りたいという人はここへ。
 入館料300円(高校生以下、65歳以上の神戸市民、身体障害者等は無料)

078-242-3232

営 9:00~18:00(4月~11月)、9:00~17:00(12月~3月)

休 3・6・9・12月第1火曜日(祝日営業・翌日休)

HP <http://www.ijinkan.net/ijinkan/kazamidori.html>

- ・高齢者や障害者の神戸での刊行をサポートする NPO 法人「WING KOBE」が発行しているガイドブックです。
- ・観光、グルメ、ショッピング、宿泊といった施設の紹介など、障害者の方が神戸を楽しめる総合的なガイドブックです。
- ・エレベータや車いすに対応したトイレ、駐車場などの情報だけでなく、物理的にはバリアフリーにはなっていないものの、人的なサポートで対応してくれる情報なども掲載しています。

※神戸ユニバーサルツーリズムセンター (<http://wing-kobe.org/>) より

④ バリアフリー体験

○高齢者や障害者の疑似体験をする意義

- ・ 高齢者や障害者の疑似体験をすることで、
 - ① 障害のある人達が遭遇している不便さやそのときの心理を理解する手がかりを得る
 - ② 障害のある人へのケアやサービス技術に関する知識・技術・理論の意義を共感的に理解する手がかりを得る
 - ③ まちづくりの課題を発見する手がかりを得るという3つの手がかりを得ることができます。
- ・ 西淀川交通まちづくりプロジェクトにおいても、1回目に車いす体験、2回目に高齢者、視覚障害者の疑似体験をすることで、みなさんがまちづくりに対する新たな視点を得る事ができたのではないかと思います。

○西淀川区社会福祉協議会の取り組み

- ・ 西淀川区社会福祉協議会では、学校での福祉体験学習、福祉に関する学習会、講習会の開催支援を行っています。
- ・ 「子ども・保護者・先生と考える“ふくしのはなし”」の発行、福祉教育課題別提供プログラムの発行などを行い、福祉学習を広げていく取り組みをしています。



写真：福祉体験学習の様子



写真：子ども・保護者・先生と考える“ふくしのはなし”

(出典：大阪市西淀川区社会福祉協議会 http://www.fukufuku.or.jp/service/5_kyouiku.html)

